

平成28年度 一般会計予算の 主な質疑



岩村治雄 議員

問 社会福祉協議会に設立するボランティアセンターの内容について伺う。

答 健康福祉課長 社会福祉協議会と生涯学習課にそれぞれ登録をしているボランティア団体を統合し、地域で活用されるよう、ボランティアをした人々と利用したい人をつなぐ役割とボランティアの意識の醸成、普及・啓発を図ります。事務局は社会福祉協議会に置き、専門の職員を一人増員します。



小林隆志 議員

問 期日前投票の際に、投票所で名前・住所・当日投票できない理由を記

載しているが、入場券の裏面に記載する欄を設け、事前に記入できるように簡便化を図っては。

答 総務企画部長 今後の選挙の入場券には、裏面に記入する欄を設ける予定です。入場券にはバーコードも付し、本人確認がスムーズにできるシステムも備える予定です。



大島浩 議員

問 わがまち協働推進事業費補助金の内容について伺う。

答 企画課長 この補助金は、地域活性化につながる世代間交流が図れる事業を対象とします。補助率は事業費の2分の1で、各自治会で予定される事業に対しての補助となります。



大根田弘 議員

問 畜産競争力強化対策整備事業の内容について伺う。

答 農政課長 事業名を畜産クラスター事業

といい、先日2軒の酪農家が中心となり、芳賀南高地区耕畜連携協議会が設立されました。地域内の連携システムを構築し、南高地の畜産農家及び耕種農家等の生産性や収益性を向上させるため、主に酪農家の畜舎、堆肥舎、倉庫などを整備します。



石川保 議員

問 芳賀チャンネルの拡充内容について伺う。

答 企画課長 これまで宇都宮ケーブルテレビに週3日、役場で番組の制作を委託していましたが、28年度は週4日に増やすものです。また、町の魅力を町外に発信する番組作りを予定しています。



水沼孝夫 議員

問 役場庁舎空調改修工事の内容について伺う。

答 総務企画部長 空調は電気式の個別エアコン型とし、88基を整備する予定です。再利用が可能なダ

クト等は一部使用しますが、それ以外の設備は全面改修する計画です。6月議会での契約について議決を受け、12月中旬を目標に整備をすすめます。



北條勲 議員

問 平成28年度は梨の里馬拉ソン大会が開催されるが中止となっている。

答 町長 赤羽有紀子さんには町の知名度アップに協力いただきたいと考えています。大会は、町民祭と同じ日に開催し、役場前をスタートし、赤羽ロードを通る考え方もあります。赤羽さんの名前が途中で消えてしまうようなことは考えていません。



小林一男 議員

問 農地利用権設定等促進奨励金について、昨年度決算では1億650万円だったが、28年度予算では

150万円となっている理由を伺う。

答 農政課長 これまでは新たに農地を借り受けた認定農業者に対して10アルあたり1万5千円の補助をしていましたが、28年度は、耕作しにくい土地や圃場整備が行われていない土地などを借り受ける人を中心に助成し、対象が減るためです。



大根田周平 議員

問 芳賀赤十字病院の総事業費、関係市町の負担割合、開院時期について伺う。

答 健康福祉課長 全体の総事業費は16億円と伺っています。その中で16億円が1市4町での負担です。真岡市が10億円、残りの6億円を4町が3年で負担します。負担割合は、均等割が10%、患者数の割合が90%で負担します。芳賀町の負担は3年間で1億1522万円です。開院は平成30年度末の予定です。



岡田年弘 議員

問 太陽光発電システムの実績等について伺う。

答 住民生活部長 設置数は、平成24年度が62件、25年度が78件、26年度が57件、27年度が28件と減少傾向です。現在の申請は新築の際に設置するものがほとんどです。



杉田貞一郎 議員

問 地域農産物ブランド化推進の農産物輸出支援業務及び農産物PR業務の内容について伺う。

答 農政課長 農産物輸出支援事業では輸出支援業務の委託費50万円、輸出に係わる梨の箱の製作費50万円の委託料を計上しています。農産物PR業務は、東京方面での農産物の販売のイベントを町独自で企画しています。